

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	新幹線・交通対策監室
職	交通政策課長
氏名	内田 滋一

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
① 日本海国土軸の形成や国土の均衡ある発展に不可欠な国家プロジェクトである北陸新幹線の早期実現を図る。 ② 北陸新幹線の開業効果を最大限に引き出す。 ③ 通勤、通学、通院等地域住民にとって必要不可欠な地域公共交通の維持確保を図る。	



組織の目標 (定性的目標)	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か 何をどのような状態にしたいか
① 北陸新幹線が早期開業できるよう円滑な事業進捗を図る。 ② 北陸新幹線の開業効果を最大限に引き出すため、策定したアクションプラン「STEP21」の着実な推進を図る。 ③ 生活バス路線の維持を図るとともに、のと鉄道、七尾線等地域公共交通の確保を図る。	

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①公共交通機関の輸送人員	31,058 千人	H23 年度	現状維持	H25 年度	現状の輸送人員維持を目的



25年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①地域公共交通の維持確保	のと鉄道の経営安定を図るため、施設整備、運行維持等の取組みに対して支援する。生活バス等の円滑な運行、利便性の確保を図る。